

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会 議 名	令和4年6月森町教育委員会定例会
開 催 日 時	令和4年6月24日（金） 13時00分
会 場	森町文化会館 第1研修室
出 席 委 員	教育長 委 員 委 員 委 員 委 員 比奈地敏彦 村松昌吾 鈴木真子 早馬保男 佐藤佐和子
出 席 者	学校教育課 課長 課長補佐 学校管理係長 庶務係長 塩澤由記弥 土屋智也乃 井口寧了 鈴木真央 健康こども課 課長 社会教育課 課長 課長補佐 社会教育係長 文化会館企画管理係長 朝比奈礼子 松浦 博 三澤由紀子 中村美幸 高山 亮
傍 聴 者	なし

1 開 会

教 育 長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-------	------------------

2 前回会議録の承認

教 育 長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

教 育 長	1日・課長会議 ・園長・校長会 ・社会教育委員会 2日・管理職人事評価面接（森小学校 森中学校 ※本年度の経営への思い） 3日・第1回森町就学支援委員会 6日・磐周校長会常務理事来庁 ・学校給食連絡協議会 7日・磐田税務署職員来庁 8日・6月議会招集日 ※全員協議会 9日・一般質問打合せ会 10日・納税貯蓄組合長等来庁 13日・6月議会2日目 14日・自治体DX三役説明会 15日・人事管理訪問 ※飯田小学校 ・学校給食運営委員会 （6月議会について） （郷育9 風化しない池田小事件 夏場に備えた危機管理等） （役員選出 本年度の所管事業報告等） （調査資料に基づく就学措置審議 審議対象者127人） （今日的な課題について情報交換） （昨年度の報告 本年度の給食運営について等） （税の作文応募への協力要請） （報告 人事案件 条例改正案 一般会計補正予算等） （全協案件（1件） 公共施設等総合管理計画の改訂） （質問者5人 教育委員会関係2件） （税の作文、ポスター等取組み依頼） （条例改正案及び一般会計補正予算についての質疑等） （DXと行政サービス改革について 業務改革の方向性講話） （本年度の学校経営 人事異動構想 人事の課題と要望等 ※岩田良祐参事） （令和3年度の事業報告と本年度の事業計画 食材費の
-------	--

	・生徒指導連絡協議会 16日・課長会議 17日・人事管理訪問 ※森中学校 20日・人事管理訪問 ※森小学校 21日・浜松附属小中学校長来庁 22日・森町茶商組合長来庁 23日・6月議会3日目 24日・教育委員会学校訪問 ・教育委員会 26日・半夏生の里開園セレモニー 27日・6月議会最終日 28日・退職校長親和会総会※磐田 29日・男女共同参画推進委員会 30日・教育委員会園訪問	高騰について) (警察より状況説明と指導 夏季休業中の生徒指導について発表) (議会对応) (本年度の学校経営 人事異動構想 人事の課題と要望等) (本年度の学校経営 人事異動構想 人事の課題と要望等) (附属の教育概要説明 意見交換) (給食茶寄贈 ※広報取材) (一般質問 文化材保全活用計画について 女子トイレへの生理用品の設置について) (旭が丘中学校 森中学校) (6月定例教育委員会) (挨拶) (条例案等採決 補正予算承認) (来賓挨拶) (森町としての啓発活動の在り方 ※各課長出席) (飯田幼稚園 一宮幼稚園)
教 育 長	教育長の報告について、質疑を求める。	
委 員 全 員	質疑なし承認。	

4 付議する案件

【議 事】

教 育 長	議事について事務局に説明を求める。 議第14号について説明を求める。	
学校教育課 課 長 補 佐	議第14号 令和4年6月補正予算の提出について 令和4年6月森町議会定例会に補正予算を提出したいので教育委員会の議決を求める。補正予算については6月27日(月)の議会最終日に提出をする。歳入歳出ともに国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰による学校給食費の保護者負担を軽減するための取組みに対する補正をする。歳出については賄材料費7,770千円を計上する。理由としては、コロナ禍や国際情勢の変化に伴い、物価高騰下においても保護者の給食費負担を増やすことなく、これまでどおり質を落とさず学校給食を実施するため、食材料費の増額分を公費で負担する。積算根拠としては、一食単価×価格上昇率10%(見込)×人数×年間給食回数となる。価格上昇率10%については、県の積算を参考とし同等の率としている。 歳入については教育費雑入968千円を計上する。内訳は学校給食費保護者等負担金の幼稚園分として80千円、小中学校分として888千円である。補正の理由としては、児童生徒以外の学校給食費について、コロナ禍における物価高騰による食材料費の増額分を負担する。児童生徒以外ということなので職員分が対象となる。地方創生臨時交付金は、保護者の負担軽減を目的としているため、児童生徒分のみを対象としていることもあり、職員の増加分は職員に負担していただくこととなる。審議をお願いする。	
教 育 長	以上について質疑を求める。	
委 員 全 員	質疑なし承認。	

【報告事項】

教 育 長	続いて報告事項について事務局に説明を求める。
-------	------------------------

	報第19号について説明を求める。
社会教育係長	報第19号 「森の夢づくり大学」開設講座について 今年度の学生募集を4月22日(金)から26日(火)の5日間行った。当初40講座の募集予定であったが、4月に開講を辞退した教授がいたため、38講座で募集を行った。364名の申込みがあり、34講座延べ345名で開講することとなった。昨年度から電子申請を取り入れており、今年度は4割を超える方が電子申請による申込みを行い、60代が最も多く利用していた。講座数は昨年度と同数、学生数は昨年度より53名増加した。今年度からは学部を再編成し、新規の講座は、大人の作文教室、歴史講座「鈴木藤三郎を学ぶ」、資料で読む郷土の祭り、遠州の小京都で「源氏物語」を読む、発酵食、自分で作ってワクワク生活!、鍼灸師と学ぶ「簡単セルフケア」、リラックスヨーガ、リンパ×肩こり解消の8講座で、6人の教授が新たに加わった。今年度の学長には鈴木茂雄さん、副学長には戸塚きよみさんが選出されたので報告する。なお今後の予定は、7月21日(木)に学生代表者会、8月3日(水)に理事会役員会、令和5年3月18日(土)と19日(日)に大学祭を予定している。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第20号について説明を求める。
社会教育課 課 長 補 佐	報第20号 第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会について 5月27日(金)に駅伝森町実行委員会を開催し、12月3日(土)開催の第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会に向けた準備が本格的にスタートした。実行委員会のスケジュールや委員の名簿、大会要綱については資料のとおり。前回大会から大幅な変更はないが、森町に関係する部分としては、参加資格が「人口70千人未満の市町チームは、一般女子の区分に中学生・高校生を出場させることができる」こととなったため、これを踏まえ選手の強化に努めていく。また大会のコロナ対策について現時点の情報ではあるが、選手及び関係者の健康観察アプリによる体調管理の徹底、会場とスタート・フィニッシュ地点への立ち入り禁止対策がとられる予定だが、沿道の制限は緩むと思われる。今後の感染状況によりさらに情報提供がなされると思われるため、それに合わせて応援態勢の対応を考えていく。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第21号について説明を求める。
文 化 会 館 企画管理係長	報第21号 令和4年度町単独事業森町文化会館長寿命化対策照明設備改修工事について 文化会館大ホールの舞台上にコンサートの演出効果を高める照明がついているが、その照明11基の電気が流れてくるケーブル28本の取替工事を行う。工期については令和4年5月31日から令和4年12月23日としている。請負代金は14,410千円で、文化会館の照明設備の保守点検業者である(株)松村電機製作所東京支店と随意契約を結んだ。
教 育 長	以上について質疑を求める。
早 馬 委 員	ケーブルの取替えは、実際に劣化等が見られたからか。
文 化 会 館 企画管理係長	ケーブルは直径5～6cmのゴム製の皮膜の中に8本入っており、また舞台の照明は必要に応じて上下させるため、皮膜部分が劣化し割れてきている。このまま使用し続けると中のケーブルに亀裂が入り、ショートしてしまう危険性があるため工事を実施する。
委 員 全 員	他に質疑なく承認。
教 育 長	報第22号について説明を求める。

文化会館 企画管理係長	報第22号 令和4年度町単独事業森町文化会館大ホール舞台設備修繕について 大ホール舞台上にある、吹奏楽やピアノ演奏等で使用する反響板を吊っている滑車について、経年劣化が認められるため、今年度については反響板の正面と両サイド側面の計三面及び滑車16個を取替える。参考として、正面の反響板の重さが約4トン、側面が1枚2.2トン程あり、これをワイヤーと滑車で吊ってるため、滑車に影響があると安定した稼働ができないため滑車の交換をする。工期は令和4年5月31日から令和4年11月22日まで。契約金額は4,950千円で、吊り物滑車の保守点検業者であるサンセイ(株)名古屋支店と契約を結んだ。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第23号について説明を求める。
文化会館 企画管理係長	報第23号 令和4年度地震・津波対策等減災交付金事業森町立図書館吊り天井耐震補強工事監理業務委託について この後説明する森町立図書館吊り天井耐震補強工事の監理業務の委託である。履行期間は令和4年6月10日から令和5年2月28日である。委託料は1,210千円であり、令和2年度に図書館の吊り天井耐震補強設計を委託した(株)竹下一級建築士事務所と契約を結んだ。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第24号について説明を求める。
文化会館 企画管理係長	報第24号 令和4年度地震・津波対策等減災交付金事業森町立図書館吊り天井耐震補強工事について 東日本大震災の際、吊り天井が落下したということがあり、国からも吊り天井の補強をするようにと通知が来ている。その中で令和2年度に行った工事設計に基づき補強工事を実施する。内容については、屋根と吊り天井の間に吊りボルトがあり、現在は吊りボルトに天井が付いている状態である。仮に何かの拍子でボルトが外れてしまうと、天井自体が落下するため吊りボルトを補強し、吊りボルトと吊り天井を全体で910箇所ワイヤーで結び落下を防止する。この工事については、天井の中に人が入ることができないため、図書館を一旦閉館し、吊り天井を下ろし耐震補強工事を行うとともに天井材も消音効果がありまた軽い部材に変更し安全対策を徹底する。さらに補助率が1/3である県の地震・津波対策等減災交付金事業を活用する予定。工期は令和4年6月24日から令和5年2月28日で、請負金額は26,070千円である。受注者については、6月17日(金)に8社による指名競争入札を行い、丸明建設(株)が落札した。
教 育 長	以上について質疑を求める。
委 員 全 員	質疑なし承認。
教 育 長	報第25号について説明を求める。
学校教育課長 社会教育課長	報第25号 森町議会6月定例会報告について 6月議会は、6月8日(水)に招集され、人事案件、一般議案、条例・補正予算の提案をした。13日(月)の本会議2日目には補正予算について質疑があった。 一般会計補正予算第3号について説明する。歳入教育費寄附金1,000千円については、令和4年3月31日から4月3日にかけて行われたヤマハレディースオープンに対する地元協力の感謝として寄附されたものである。歳出の文化振興総務経費9,088千円については、杭迫柏樹氏から作品や美術品を寄贈していただくための輸送費等の費用である。内訳としては、専門家の指導員への講師謝礼、職員の下見と当日の輸送のための普通旅費、輸送に係る梱包材の費用である消耗品費、さらに通信運搬費8,544千円については、美術専

学校教育課長	門の運搬業者による輸送のための費用である。使用料及び賃借料については、職員が運搬するためのレンタカーや高速料金代である。補正予算の内容については以上である。 6月23日(木)に本会議3日目が開催され一般質問が行われた。西田議員から「森町の小中学校の女子トイレでの生理用品の設置について、全国的には進んでいるところもあるが、森町においてはどうか。」という質問があり教育長が答弁をした。 答弁の内容としては、小学校において、初経指導ということで4・5年生の女子児童を対象に知識を身につけるよう指導している。また学校での急な事態にも対応できるよう保健室では常時100個程度保管をしている。中学校においても生活指導として女子生徒にトイレでの使い方の指導をするとともに小学校と同様の対応をしている。また校外活動時には小中学校どちらも担当教諭が対応できるよう準備している。学校での配布実績については、小学校の保健室では約20個、中学校では約10個である。配布理由としては、「持参するのを忘れた」、「急な体調の変化などで必要となった」があげられている。議員の質問にあるとおりトイレへの設置については、現在森町では保健室において管理をしており、理由としては衛生的な管理の徹底や、生理用品をただ渡すだけではなく、児童生徒と顔を合わせ会話をすることで背景にある家庭状況や、ささいな体調の変化を汲み取って生活指導に繋げるためである。しかしながら、養護教諭に申し出ることに抵抗がある児童生徒もいるかもしれないということで、今年度社会教育課で男女共同参画の実現の取組の一つとして、町内の中学校の女子トイレに試験的に設置して実態を把握することを計画している。1学期中に養護教諭を交えた打合せを行い、2学期から設置する。その後、アンケート等を実施し次への取組へ繋げていく。いずれにしても今まで以上に安心して学校生活が送れる環境作りに取り組んでいくという答弁をした。
社会教育課長	続いて、増田議員からの「文化財保存活用地域計画について」という質問があり、教育長が答弁をした。3つの質問があり、①「文化財保存活用地域計画の策定に取り組んでいるか。」については、町として取り組むべき大切な計画であり、県との打合せの中で令和5年度に策定を予定しておりその準備に入るところであると答弁した。次に②「協議会の設置とスケジュールについて。」の質問には、町では、この計画策定について文化庁の指針に沿って進めていくという考えから協議会を設置する。またスケジュールについては、令和5年度に策定をし、令和6年度に文化庁の認定を受けるという予定でいると答弁をした。③「ふじのくに文化財保存活用推進団体の認定取得団体が森町にいくつあるか。」については、森町には4団体あり、具体的には、遠江国一宮小國神社古式舞楽保存会、天宮神社十二段舞楽保存会、山名神社天王祭舞楽保存会、小國神社田遊び神事保存会があると答弁をした。
学校教育課長	続いて27日(月)が本会議最終日であり、ただ今説明した内容の補正予算を含めて採決が予定されている。併せて本日審議いただいた学校給食の補正予算についても提案、採決を予定している。
教 育 長	以上について質疑を求める。
早 馬 委 員	杭迫柏樹氏からの寄贈品について、将来的にお披露目の場を設けたりするのか。
教 育 長	現在、町の施策も踏まえていろいろなプロジェクトが動いている。フジモトコレクションの例もあるため、きちんと保管をし町民の皆さんにもお披露目する機会があるかもしれないが、現段階では何も決まっていない。
委 員 全 員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

教 育 長	連絡事項について、説明を求める。
庶 務 係 長	・6月30日(木)午前9時10分から飯田幼稚園・一宮幼稚園の園訪問と教育施設訪問予定。 ・7月1日(金)午後1時30分から役場北館で総合教育会議を開催予定。 ・7月定例会については7月26日(火)午後1時30分から文化会館第2研修室で開催予定。

6 閉 会

教 育 長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 13時45分閉会
-------	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 教 育 長

委 員

委 員

委 員

委 員

事 務 局
